

CONTENTS

2001
3

土と基礎

Vol.49 No.3 Ser.No.518

地盤工学会誌

口絵写真 | 破碎性地盤の工学的性質
三郡変成岩山腹の切取り時の地すべり対策工および動態観測

小特集テーマ：破碎性地盤の工学的性質

論 説	地盤工学に求められる異分野の視点 1 ●青山 清道
総 説	破碎性地盤の工学的性質 4 ●兵動 正幸
報 文	さんご礫混じり土に適用された強度試験とその結果に関する幾つかの考察 8 ●親泊 正孝
	圧縮性を考慮した杭先端支持力の実用的評価式とその適用 12 ●安福 規之/落合 英俊/大野 司郎
事例報告	破碎帯地山におけるトンネル掘削に伴う地山変形特性 16 ●宇田川 義夫/村山 益一/柳内 俊雄
	古宇利大橋工事を通じて見た石灰地盤の調査および評価法と設計への適用の諸問題 19 ●東浜 安邦/續 誠/西村 真二/武田 力
	降下軽石の土質工学的性質についての調査 22 ●長谷川 昌弘/笹木 弘/臼井 勝
自由投稿 報 文	三郡変成岩山腹の切取り時の地すべり対策工および動態観測 25 ●新谷 登/佃 勝二/河原 和文/山本 哲朗
	改良した浄水汚泥の力学的特性 29 ●富田 平四郎
	八戸ロームの凍結膨張量の推定に関する考察 33 ●名久井 保/塩井 幸武/熊谷 浩二

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: kammori@msh.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744 www.copyright.com

ISOだより	第12回 TC190の現状と今後の対策について……………37 ●地盤工学会 ISO 検討委員会
特別会員 PRコーナー	東亜建設工業(株) ……………38
ニュース	「第1回日米先端工学(1st JAFoE)シンポジウム」の開催報告 ……39 ●谷 和夫 龍岡文夫会員「Burmister Lecture」を行う ……………40 ●古関 潤一 国際会議のお知らせ ……………59 ●国際部
講 座	地盤工学分野における自動化施工と制御技術の現状 6. その他の自動化施工技術と制御技術 ……………41 ●田沢 雄二郎/酒向 信一 有限要素法の基礎と地盤工学への応用 2. 微分方程式のおさらいと有限要素法の基礎(その1) ……………47 ●田村 武 軽量地盤材料の物性評価と適用 1. 講座を始めるにあたって ……………53 ●安原 一哉 2. 地盤の軽量化技術と軽量土の物性 ……………56 ●安原 一哉/土田 孝/小橋 秀俊
資 料	新規制定の地盤工学会基準案「機械化された砂の最小密度・最大密度試験方法」について …60 ●地盤工学会基準部
論文報告 集の紹介	地盤工学会論文報告集 Vol. 41, No. 1……………64 (2001年2月発行)掲載論文の概要 元会長、名誉会員 中瀬明男博士のご逝去を悼む……………前付 学会刊行物の新刊案内 実務シリーズ13「地盤・基礎構造物の耐震設計」……………38 データシート一覧表……………66 書籍紹介、新入会員……………67 編集後記……………68 本号の ABSTRACT……………69